



明倫

舞鶴市立明倫小学校

令和元年11月29日



きれいな歩道

11月になると落ち葉が急に増え、グラウンド北側の歩道にもたくさん落ち葉がありました。毎年3年生と4年生がこの落ち葉の掃除をしています。今年もきれいに掃除してくれたおかげで登校しやすくなりました。

朝、子どもの登校に付き添って歩いていると、落ち葉ではなく食べ物の袋などのごみが落ちていることがあります。特に明倫緑地のあたりには、お菓子などを食べたあとのごみが多く、時には弁当を食べたあとの弁当がらがそのまま捨ててあることもあります。

そのごみを毎朝拾いながら通勤していらっしゃる方を見かけました。ごみは雨でぬれたり泥がついたりして汚れているのですが、スーツ姿でゴミを拾いながら歩いていらっしゃいました。汚れたごみを持ったまま職場に着き、ごみを捨てるのはたいへんだと思うのですが、毎朝ごみを持って歩いていらっしゃいます。

犬の散歩をしながらごみを拾っていかれる方は時々見かけますが、通勤しながらゴミを拾っていらっしゃる方はなかなか見かけません。ありがたくて頭が下がる思いでした。ごみを捨てる人は、だれかがこのようにごみを拾ってきれいにしてきていることなど考えていないと思いますが、このような姿を見れば考えてくれるのでしょうか。

以前、外国でサッカーを観戦した日本人が試合が終わった後、掃除してから帰ることが話題となりました。多くの方がごみのないきれいなスタジアムを見ることの爽快感を知っているから、掃除をして帰るのだと思います。

明倫小の子どもたちも、ごみは自分で始末する、出さないようにすることが大切だということを、いつも意識しながら生活してくれることを期待しています。



校長 池田 弘一

学校の外壁工事

7月に始まり長い期間かかりましたが、外壁工事が終了します。昭和57年に今の校舎が完成してから37年経過しており、様々な所が修理を必要としておりました。塗装をやり直していただいただけでなく、外壁の補強や修繕もしていただきました。先日も本校の卒業生がいらっしやって「なつかしい」と言いながら、きれいになった校舎を喜んでいました。

工事の期間中はご迷惑をおかけしましたが、12月16日(月)から今まで通り南側の門も通行できるようになります。子どもの通学路も以前の通りとなります。ご協力いただきありがとうございました。